

SAGAMIHARA GREEN

URL <https://www.sagamiharashi-machimidori.or.jp>

相模原市まち・みどり公社機関紙
さがみはらグリーン

★「さがみはらグリーン」は、まち・みどり公社本社（けやき会館内）をはじめ、市内の市立公園や公民館、図書館等に配架しています。

Vol.64 2021.03

ペントス（アカネ科）
開花期：春～秋

2～3ページ▶

矢澤秀成先生に学ぶ

～春から秋の花壇を彩る一年草

みどりのボランティア団体紹介

～東林ふれあいの森を愛する会

4ページ▶

市内の動植物を訪ねて

カムバック！丹沢ヤマメ

ご協力ありがとうございました
「緑の募金実績」

暮らしを彩るボタニカル・ライフ

～万能なハーブ コモンタイム を育てて活用！～

ガーデンデザイナー
志村みかさん

タイム*はシソ科の多年生植物で、独特の香りと少々の辛味をもち、抗菌・防腐効果や抗酸化作用、鎮静作用などがあるといわれています。その他にも、疲労回復や不安・抑うつ状態の改善にも効果があると言われる万能なハーブです。ヨーロッパでは、古くから料理や薬用に使用されていた歴史があり、生活に欠かせないハーブの一つでした。現代でも、身近で入手しやすく育てやすいため、ガーデニングや料理などに幅広く活用される人気のハーブです。

香りや料理、ハーブティーとして楽しむ以外にも、健康意識の高まっている今日にこそ活用したい効果もあります。たとえば、濃いめのハーブティーでうがいをすることで、風邪やインフルエンザ、肺の炎症や気管支炎などの呼吸器系のトラブル予防が期待できます。飲用が苦手な方は、お湯やバスタブに枝を入れて楽しむことも可能です。

（高血圧の人や妊娠中の方は、使用に注意が必要です。また、長期の飲用は避けましょう。）

*ここでは、一般的な「タイム」として知られるコモンタイムをご紹介します。

レモンタイムやシルバertimeなど、主な用途や効能にはそれぞれ違いがありますのでご留意ください。



手作りのバスソルト & バスボム

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社は、相模原市まち・みどり公社が推進する「みどり豊かなまちづくり」に協賛しています。

公益財団法人 相模原市まち・みどり公社は、地域のために活動する自治会を応援しています。

矢澤秀成先生に学ぶ 春から秋の 花壇を彩る 一年草



矢澤秀成 先生プロフィール

- ◇やざわ花育種株式会社代表取締役社長。新しい草花や野菜などを開発販売する育種家。
- ◇全国各地の植物園ヘッドガーデナー、公園監修者として活躍。
- ◇NHK教育「趣味の園芸」、NHK総合「あさイチ」、TV神奈川「猫のひたいほどワイド」、FMヨコハマ「SHONAN by the Sea」、TOKYO-FMなどの園芸番組講師はじめ、講習会や花の講演活動多数。
- ◇「花のマイスター養成制度」を2003年よりスタートさせ、全国各地の公園で開校。
- ◇「世界にひとつだけの花」を子どもたち一人一人に咲かせてもらう、命の大切さの授業「育種寺子屋」を全国各地で実施。



キンラン



フデリンドウ



アマナ

ペチュニア【ナス科】

花径（花の大きさ）は3～4cm程度の小輪から8cm以上の大輪まで様々です。真っ直ぐ伸びるタイプや横に這うタイプ、こんもりタイプなどがあり、一重咲きや八重咲き、さらに香りのする品種も販売されています。

【育て方】タネから育てる場合は、遅霜の心配が少なくなる4月中下旬^(※1)からタネを播きます。覆土はしません。本葉が2～3枚出たら、3号ポット^(※2)へ植え替えます。1カ月程で花壇やプランターへ植えられる大きさになります。

苗を購入した場合は、4月下旬から5月下旬に植え付けます。日当たりの良い場所を選び、2カ月に一度、緩効性化成肥料を施します。咲き終わった花からは病気の原因になるので、こまめに花がら摘みを行います。

【花後の管理】花数が減り草丈が高くなったら、半分位の高さで切り戻しを行います。一重咲きで約3～4週間、八重咲きで約4～5週間で再び花が咲き始めます。切り戻した枝は挿し木^(※3)ができます。

- *1 「八重桜が咲くころ」が目安です。
- *2 直径9cm程度
- *3 種苗法により品種登録された品種は営利目的の増殖が禁止されています。

ペチュニアの原種（P.アキシラリス、P.インテグリフォリア）は、南アメリカ中東部の高原や海岸部に自生し、現地では赤紫や白の花が雑草のように生えています。これらの原種がヨーロッパやアメリカに持ち込まれ、品種改良が盛んに行われ、現在のような朱赤や青紫、橙、白、白緑、黄色の美しいペチュニアが生まれました。

マリーゴールド【キク科】

最近「マリーゴールド」という歌のヒットもあり、さらに身近になった植物です。マリーゴールドの仲間（タゲテス属）は約50種類あり、草丈20～30cm程度で良く分枝するフレンチマリーゴールドや草丈30～50cm程度で花の大きなアフリカンマリーゴールド、他に細葉孔雀草とも呼ばれ小さい花が多数咲くメキシカンマリーゴールドなどがあります。

【育て方】タネは少し太い針の様な細長い形をしています。4月中下旬からタネを播きます。培養土の上にタネを横に置き、光が当たる程度（5mm程度）に土を軽くかけます^(※4)。本葉が2～3枚出たら3号ポットに植え替えます。40日前後で花壇やプランターに植えられる大きさに育ちます。2カ月に一度、緩効性化成肥料を施します。定期的に花がら摘みを行います。

【花後の管理】花数が減り草丈が高くなったら、半分位の高さで切り戻しを行います。3～4週間で再び花が咲き始めます。花が枯れたら、来年用のタネを採りましょう。タネはカビが生えないよう、茶封筒などの紙袋に入れて常温で保存します。

- *4 マリーゴールドは陽の光が当たらないと発芽しない好光性種子なのでかけ過ぎに注意しましょう。

別名は千寿菊や孔雀草と呼ばれます。原産地はメキシコや中央アメリカ、アフリカ。初夏から秋まで花壇を橙や黄色の一重咲きや八重咲きの花を咲かせます。鉢植えやコンテナ、さらに花壇にも合うポピュラーな一年草です。



東林ふれあいの森を愛する会（相模原市森づくりパートナーシップ協定締結団体）

相模原市の南端に位置し、大和市側の緑地と合わせて「つるま自然の森」を形成する樹林地「東林ふれあいの森」で活動する団体です。「東林ふれあいの森」は、クヌギやコナラ等の落葉広葉樹を中心とする面積約2.2haの森で、かつては、放置された荒れた森でしたが、平成13年（2001年）に、自然環境保全型の森林管理を目指して同会が発足。平成28年（2016年）には、「第27回みどりの愛護功労者国土交通大臣表彰」を受賞されました。

主な活動は、散策路整備や名札設置、枯損木の伐採、間伐、下草刈りなどのほか、林床に見られる希少植物のモニタリング調査も継続的に行っています。

「市街地に囲まれつつも、四季折々、さまざまな動植物を観察することができる明るい森です。広く市民の皆さんに愛される森づくり活動を推進しています。」と代表の三村さん。会の皆さん一同、地域の財産として将来にわたって継承するため、その環境の保全・整備に努めておられます。活動に興味をおもちの方は、ぜひお問合せください。



ジニア【キク科】

最近ではホンバヒャクニチソウをベースに育成された品種「プロフュージョン」など、病気に強い矮性種の出現により、ガーデニング素材としてのイメージが高まっています。真ん丸のポンポン咲き、八重咲きが美しいダリヤ咲き、横にこんもりと広がるタイプや直立するタイプなど色々な品種や系統があります。

【育て方】5～6月に苗を入手し、日当たりと風通しの良い場所で育てます。日陰で育てると徒長したり、花付が悪くなったりします。2カ月に一度、緩効性化成肥料を施します。夏の暑さには強いですが、高温多湿の期間は病気が出やすくなります。花がら摘みや枯葉摘みなどこまめに行いましょう。また梅雨明け後に乾燥が続くと花が小さくなる傾向があります。株元を腐葉土などで覆い、乾燥を防ぎましょう。

【花後の管理】夏の終わりに半分程度の高さで切り戻すと秋に再び花が咲いてきます。

別名ヒャクニチソウ（百日草）と呼ばれています。初夏から秋まで暑い時期も休むことなく100日以上咲き続けることからこの名前が付いたといわれています。実際には150日以上咲き続けていますね。

ヒマワリ【キク科】

最近、草丈30cm程度の矮性品種や花付の良い切り花用品種、そして2.5～3.5mもある大型のロシアヒマワリなどいろいろな品種を選べるようになりました。黄色以外にも、橙・茶・黒色・白などがあり、花径も10～40cm程度まで様々です。

【育て方】通常は、葉桜となる5月上旬頃にタネを播きますが、秋に咲かせたい場合は、品種により若干異なりますが7月上旬～下旬頃に播きます。ヒマワリは嫌光性種子なので、指で1～2cmの穴をあけて2～3粒を播いて覆土します。花壇への直まきをお勧めしますが、鉢に播く場合は深鉢を使います。ヒマワリは直根なので、鉢の下部に根が達する前に花壇へ植え付けます。緩効性化成肥料を2週間に一度施します。草丈が高くなる品種はその成長に応じて支柱を立てましょう。

【花後の管理】花後に葉が枯れ始めたら種取りの時期になります^(※5)。タネは鳥の大好物なので、収穫まではネットや不織布をかけましょう。

- *5 品種により、タネがとれないものがあります。

代表的な夏の花といえば、まず思い浮かぶのがヒマワリですね。北アメリカ原産の1年草です。搾油用や炒って食べられる食用品種もあります。

ボランティア募集

活動日：毎月第2日曜 ほか随時（*予備日：第3日曜）
活動時間：午前9時30分～11時
連絡先：電話080-3455-3733 三村さん
年会費：不要

相模原市森づくりパートナーシップ協定締結団体とは…

相模原市内に残された良好な自然環境を将来にわたって保全・継承していくため、市が維持管理方針を定めた区域について、市とルールを協議して協定を結び、市民の皆さまの手で森づくりの活動を進めていただいている市民活動団体です。現在、市内5カ所・5団体が協定を締結しています。

（公財）相模原市まち・みどり公社は、この活動・団体を支援しています。



カムバック！丹沢ヤマメ

文・写真 ・ 神奈川県水産技術センター 内水面試験場
専門研究員・農学博士 勝呂 尚之 氏

市内の水源地である相模川水系の上流域は、昔から溪流釣りで人気のスポットです。その代表はヤマメで、姿は美しく、釣って楽しく、食べて美味しい、と三拍子が揃っています。ヤマメは、海へ下るサクラマスが河川に陸封されたもので、本県では相模川や酒匂川などの自然度の高い溪流域に生息しています。生息環境の悪化のため、県レッドデータでは絶滅危惧IA類(*)として掲載されています。北海道や本州・九州の一部に分布しますが、神奈川県より西には亜種関係にあるアマゴが生息し、その違いは、アマゴの体側にはヤマメにはない朱点が存在することとされています。

近年、県の丹沢大山総合調査から、相模川水系および酒匂川水系に数か所ずつ、丹沢在来ヤマメが生息する可能性が示唆されました。興味深いことに、これらのヤマメは、体側の一部にアマゴのような朱点があったり(写真1)、パーマークが小さくて数が多かったり(写真2)といった特徴的な外

部形態を持つものが多いようです。

内水面試験場でも、在来ヤマメの保全・復元のため、その分布状況を把握し、外部形態と遺伝子を分析するとともに、種苗生産技術を開発して、ブランド化も含めた有効活用を検討しています。

丹沢の溪流域は水源林の劣化など多くの課題を抱え、ヤマメにとっては厳しい生息環境へと変化しています。加えて最近、大型台風の襲来やゲリラ豪雨の頻発により、土砂が流入して河川が浅く単調化し、魚が壊滅状態になった沢もたくさんあります(写真3)。県は丹沢大山自然再生基本構想を策定し、水源環境税の導入により再生事業を広く展開していますが、今後も地道な努力が必要です。その中で、溪流魚を指標生物とし、その視点から水源環境を評価し、丹沢在来ヤマメの復活に向けて、多くの人たちが結集し行動することを強く願っています。

*ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種



写真1 体側の一部に朱斑が入るタイプの丹沢ヤマメ(相模川水系)



写真2 パーマークが小さく数が多いタイプの丹沢ヤマメ(酒匂川水系)

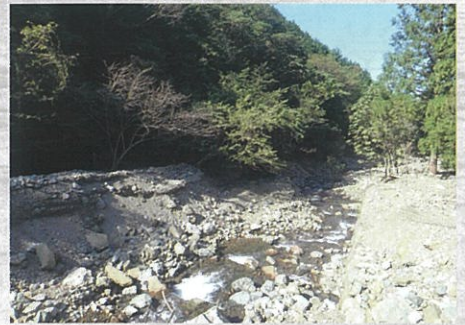


写真3 台風により土砂が流入した相模川水系の溪流

試験場では現在、相模川水系の在来ヤマメの特定に力を入れています。丹沢や相模湖周辺のヤマメについて、過去の記録や写真などをお持ちの方は、試験場に情報提供をお願いします。
E-mail: suguro.zqib@pref.kanagawa.jp TEL: 042-763-2007



緑の募金へのご協力ありがとうございました

募金総額 962,642円

※相模原市域集計額 [2020年4月1日～2021年1月31日]

募金協力団体一覧(敬称略/順不同):

大沢川の自然を知る会、相模原市総合就職支援センター、上岩生産森林組合、阿津桜の会、三太の里共和国、相模原県税事務所、相模原市警察部、相模原警察署、相模原グリーンロータリークラブ、アマノ(株)相模原事業所、相模原市水みどり環境課、タイヨー印刷(株)、(株)野崎工業所、山口自動車(株)、(株)ニシコウボレーション、エスアールエス(株)、(株)サーティーフォー、(株)清和サービス、(株)パティジャパン、(株)パティネレジャー、(株)タウンニュース社、(株)旭商会、(株)明治スポーツプラザ、さがみビルメンテナンス協同組合、相模警備保障(株)、(福)相模原市社会福祉事業団、相模トリアル(株)、橋本駅北口第一再開発ビル(株)、(株)スポーツテクノ和広、東海体育指導(株)、(株)サット、(株)フクシエンタープライズ、(公財)相模原市勤労者福祉サービスセンター、トヨタモビリティパーツ(株)神奈川支社、日本コンピューター・ダイナミックス(株)、大沼小、根小屋小、藤野小、藤野北小、淵野辺小、星が丘小、緑台小、谷口台小、相原中、内出中、鶴野森中、共和中、鳥屋中、北相中、相模田名高、相模原高、小原自治会、相模台地区自治会連合会、城山地区自治会連合会、津久井地区自治会連合会、橋本地区自治会連合会、光が丘1・2丁目自治会、光が丘地区自治会連合会、藤野地区自治会連合会、星が丘地区自治会連合会、横山地区自治会連合会、ライフコア東林間アネックス自治会

お寄せいただいた緑の募金は、市内の緑化の推進に活用させていただくほか、国・県の緑化事業や、災害被災地域への緑化等の復興支援にも活用されます。

相模原市まち・みどり公社が推進する「みどり豊かなまちづくり」を応援しています

広告

KIRIN

広告

相模原 造園協同組合

http://www.sagamihara-zouen.jp/
TEL: 042-773-8977 FAX: 042-773-5051

お庭のお手入れや
緑化工事など、
お気軽にご相談ください。

2021年3月1日発行 / 編集・発行者・発行所: 〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-23 公益財団法人 相模原市まち・みどり公社
TEL: 042-751-6623 FAX: 042-751-2345

本紙に対するご感想、ご意見をお寄せください。ホームページにもぜひアクセスを… <https://www.sagamiharashi-machimidori.or.jp>